

建設常任委員会説明資料

(報告事項説明資料)

	(頁)
◎ 報告第 44 号 損害賠償専決処分について	1
◎ 境界確定請求事件について	2
◎ 市営公園墓地の空き墓地の募集について (報告)	4
◎ 長井海の手公園ソレイユの丘においてパック野菜 製造日ラベルがはがされた問題について	6

平成20年(2008年)12月8日

土 木 み ど り 部

長井海の手公園ソレイユの丘においてパック野菜 製造日ラベルがはがされた問題について

1 事実の概要

PFI事業者として長井海の手公園ソレイユの丘の管理運営を担当している株式会社横須賀ファームのデイキャンプ場責任者が、今年7月28日(月)、パーベキューレストランで余剰在庫となった真空パック入りカット野菜20パックを引き受けた際、その日が消費期限当日であったことから、この真空パック入りカット野菜の製造年月日ラベルをはがすよう、アルバイト従業員に指示するとともに、自らも行った。

これを他のアルバイト従業員が見ており、同社長井海の手公園支配人に報告したことから、現場を確認した同支配人が中止させ、この真空パック入りカット野菜に関しては、廃棄するよう指示した。

この事実関係に基づく経緯を、11月28日、29日付け神奈川新聞及び同月29日付け読売新聞が報道した。

2 事実判明後の対応

同社が新聞社からの取材を受けた時点(11月14日)以降、担当課が二度にわたって事情聴取及び現地調査を行ったほか、横須賀市保健所生活衛生課も二度の立入調査を実施した。

その結果、真空パック入りカット野菜の表示や取り扱いについては、既に製造年月日のほか、消費期限、製造者の名称、所在地、連絡先を記したラベルが貼付され、是正が行われているが、今回の報道に関する事実については、利用者の信用を損ない、到底理解を得られるものではないため、改めて管理の徹底を強く指導した。

3 今後の対策

現在、真空パック入りカット野菜のラベルをはがすことがないよう、同社が従業員に対する指導を徹底して行っている。

食材等の管理について、廃棄数量の把握ができていないことなど、横須賀市保健所生活衛生課からも適切に管理を行うよう指導があったことから、今後は、担当課による毎月のモニタリング調査の中でも、食材等の管理状況の確認を行うこととした。